

鯖江市学校教育基本方針

～ふるさとに自信と誇りの  
持てる教育～

生きる力(確かな学力・豊かな心・たくましい体)を育む

教師の願い

・笑顔で、場に応じたあいさつのできる子。  
・基礎学力と伝え合う力の確実な定着。

平成30年度 鯖江市立待小学校 スクールプラン

【学校教育目標】

自己をみがく 共につくる (自立と共生の精神)

児童の実態

・素直で指示されたことにまじめに取り組む。  
・互いの考えを伝え合い深め合う力は十分  
ではない。

保護者・地域の願い

・思いやりを持ち、友達と  
仲良くできる子。  
・確かな学力を身につけ、ふるさとを大切に思う子。

【めざす学校像】

教職員に  
とって

学校教育目標の達成のために  
自己を高め、助け合う学校

児童に  
とって

勉強がおもしろく、友達と仲良  
くできる学校

保護者・  
地域社会に  
とって

信頼と親しみのおける学校

【めざす児童像】

た ・助け合う子

ち ・知恵のある子

ま ・まごころのある子

ち ・かいっぱいがんばる子

【重点目標】

安全安心な学校

- ◎人権が尊重され、子どもが安心する環境づくりを行う。
- ◎常に危機意識を持ち、未然防止と早期対応に努める。

学力向上

- ◎学びを支える授業力の向上をめざす。
- ◎基礎基本の定着と言語力の向上をめざす。

健康な心と体

- ◎挨拶や温かい言葉の響き合う学校をめざす。
- ◎運動が好きで、最後まで頑張り抜く子の育成をめざす。

家庭・地域社会との連携

- ◎ふるさと教育(地域素材:人・自然・文化等の活用)を推進する。
- ◎家庭・地域社会との協働体制を確立する。

【具体的な取り組みと数値目標】

- ◎教職員の人権意識向上研修を行い「学校いじめ防止基本方針」に基づきいじめのない学校づくりに取り組む。
- ◎危機管理マニュアルを随時見直し、様々な災害を想定した避難訓練等を実施する。
- ◎幼保・中学校・関係機関との連携をネットモデルも含め推進する。

- 【早期対応によるいじめ解決100%】
- 【重大件事故0】
- 【年間を通した交流7回以上】

- ◎焦点化を中心とした授業のUD化と学年OJTを日々実践し、写真等で共有する。
- ◎全教員が1人2公開授業と研究会を行う。
- ◎朝の時間を活用し、読書・計算・漢字の力をつける。
- ◎「立待っ子の学習や生活のルール」の学年別重点項目を決め、徹底する。

- 【わかる授業に関する教員・児童アンケート90%】
- 【全教員の1人2公開授業実施】
- 【ルールに関する教員・児童アンケート90%】

- ◎全教職員による声かけ運動や、委員会活動による挨拶運動を展開する。
- ◎全学年保護者に道徳授業を公開し、協働して思いやりの心を育てる。
- ◎楽しく系統的な体育活動と日常的な健康習慣づくりの取組の実践を継続する。

- 【挨拶に関する児童・保護者アンケート90%】
- 【体力テストの結果県平均超85%】
- 【虫歯の治療率95%】

- ◎「地域と進める体験推進事業」を核とした「ふるさと教育」を行い、継続可能な地域団体との連携体制を確立する。
- ◎月2回以上の学校だより・HPによる情報発信を行う。
- ◎家庭・地域・学校協議会の意見を取り入れながら業務改善を図る。

- 【ふるさとが好きな児童アンケート87%】
- 【情報発信の満足度保護者アンケート90%】
- 【業務改善3項目以上】

【研究主題】主体的・対話的な学びをめざして